

腹腔鏡下子宮筋腫核出手術を受けられる患者様へ

氏名() 主治医() 医師 説明担当看護師()

		入院日	手術日
達成目標		手術の必要性がわかり、手術に同意している。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 【入院までにご用意いただくもの及びお願い】 直後パッド1セット、ナプキン数個、(腹帯1枚)、前開きのネグリジェ もしくは 和式寝巻き、 バスタオル2枚(白に近いできるだけ無地の物)、普段使用されている薬(1日分)、 お茶や水のペットボトルとそれに使用できる曲がるストロー又は吸飲み マニキュア・ジェルネイル・指輪等のアクセサリーは入院までに外して下さい。 </div>	痛み止めの薬を使用して痛みを和らげることができる。 全身の状態が安定している。 創からの出血がない。 皮下の出血が増えるない。
		1日前	当日 術前
薬剤	寝る前に下剤を内服します。		術後
点滴		朝9時ごろより点滴が始まります。 手術の翌朝まで点滴は続きます。	→
処置	陰部の毛を剃ります。 お臍のそうじをします。 	朝に洗腸を行ないます。 便が出たかお知らせ下さい。	
検査	超音波検査・内診		
安静度	手術当日術前まで病院内は自由です。		ベッド上で横になったまま安静に過ごします。(寝返りは可能です。) 朝6時まで両足にフットポンプが付きま。
食事/水分	低残渣食(腸に便として残りにくい食事)です。 絶食の時間を別紙にてお知らせいたします。	絶飲食です。	
留置物		朝9時ごろの点滴の開始時に、 点滴の針を入れます。(手は動かさず)	膀胱カテーテル(尿の管です) 点滴の針
清潔	シャワーに入っただけです。		
観察	体重・血圧の測定・検温 	出棟時前の血圧測定・検温 	心電図モニター・SpO2モニター(酸素の状態を測るもの)をつけます。 創の状態や全身の状態を観察します。
指導	栄養指導		
	服薬指導	薬剤師より服薬指導があります。 普段使用されている薬があればご持参下さい。	
	リハビリ指導	 お願い!	
教育・説明	看護師より、入院生活についての説明があります。	手術当日は、手術予定1時間前にご家族の来院をお願いします。 術後、医師よりご家族に手術の説明があります。ご家族の方は必ず病棟内でお待ち下さい。	
書類	同意書をご提出下さい。 入院治療計画書をお渡しします。		

上記について説明を受けました。 年 月 日

本人又は家人署名:

説明者署名:



急性期		回復期		退院準備期		退院	
全身の状態が安定している。 / 皮下の出血が増えない。 創からの出血が少ない。 尿の管が抜け尿が出る。 / 排ガスがある。 痛み止めの薬を使用して痛みを和らげることができる。		痛み止めの薬を使用して痛みを和らげることができる。 自分のことが自分で行うことができる。 シャワー浴ができる。 排便がある。		血液検査で異常がない。 退院後の生活が分かる。 創のなおりが良好である。		創の状態が良好に保てている。 血腫がない。	
1日後	2日後	3日後	4日後	5日後			
毎食後痛み止めの薬を内服します。	抗生剤の内服						
朝と夕に点滴があります。							
回診で全身の状態や創部の診察をします。					退院診察 創部ケア		
採血と尿検査があります				採血と尿検査があります	超音波検査・内診		
坐位、ベッド横立位まで可 (医師の指示でトイレ歩行可になります。)	歩行可になります。	病棟内フリー		  膀胱カップ			
朝より飲水が可能になります。 昼より五分粥の食事開始となります。	全粥になります。	普通食になります。					
膀胱カテーテルを抜きます。 (回診時許可があった場合)	膀胱カテーテルを抜きます。						
お体を拭きます。	シャワーが可能となります。						
排ガス・排便							
				退院指導	手術、退院後の説明 術後検診予約確認		

手術内容や経過により変更になる場合もございます。ご了承下さい。

三菱京都病院

平成30年8月改訂

